

2班 エメリン・パンクハースト

エメリン・パンクハーストは 19 世紀末から 20 世紀初頭にイギリスの女性参政権獲得の為、「言葉より行動を」と闘争を呼びかけ、時代を変えていった活動家です。

エメリンの生活の場面から2体に分けてデザインを考えました。1つは薄汚れた作業服を着て働く場面、もう1つはエメリンが女性の権利を訴える活動をする場面です。

作業服はブラウスにロングスカート、活動着はジャケットにロングスカートにしました。

②-1



◆担当アイテム：ジャケット

◆使用素材：綿ツイル 生機、ポリエステルトロピカル

◇制作について

エメリン・パンクハーストの映画で、街中ではロングコートを着ている人が多く見られました。現代風アレンジを加え、クロップド丈のジャケットのデザインをしました。首元のデザインは襟なしのVネックにし、ジャケットをしめるもので、ボタンではなく、ホックにし、全体的にシンプルに仕上げました。

私が制作したジャケットは、政権運動をしている人の服装なので、かっちりしたイメージを保つために、2024 春夏のトレンドカラーでもある黒色を提案しました。

②-2



◆担当アイテム：スカート

◆使用素材：綿ツイル 生機、ポリエステル オーガンジー

◇制作について

スカートを履き、その上からオーガンジーのスカートを重ねたデザインにしました。オーガンジーのスカートは普通のすんとしたスカートよりもデザインがあり、現代風にしたいと考えたため、膝あたりにゴムを入れてギャザーにしました。

スカートの色は中のスカートと外側のスカートで色を変えることにしました。中のスカートは濃い黒色にし、外側のスカートは中よりも少し薄い黒色にしようと考えました。同じような色にしてしまうと中に履いているスカートの意味がなくなってしまうと考えそのようにしました。

②-3



◆担当アイテム：装飾

◆使用素材：レーヨンタフタ

◇制作について

エメリン・パンクハーストがどのような服装をしていたか、どのような場所にいたのかを考察し、高貴な人たちの服装と貧相な人たちの服装で二個デザインを考えました。着用していた服などに装飾としてお花がついており、細かいところもアイデアとして提案しました。

私は装飾のバラのチョーカーを作りました。色はピンクと黒のマーブル柄にしました。トップスやボトムスは暗い色味なので差し色になってかわいいと思います。

②-4



◆担当アイテム：ブラウス

◆使用素材：綿サテン

◇制作について

エメリン・パンクハーストが、毎日仕事をするときに着ている作業服を参考にして、デザインを考えました。現代っぽさを少し出すために、袖にボリュームを出しました。襟も少し大きめにしています。作業服はいつも着るもので、汚れを色で表現したくて、グレーと水色のタイダイ柄にしました。グレーは、スカートの色と合わせることで、暗くなりすぎないことを考えて、薄く色を付けることにしました。青は、うすいグレーとのバランスをを考えて、あまり濃くならないような色に決めました。

②-5



◆担当アイテム：スカート

◆使用素材：シルク 平織

◇制作について

濃いグレーから薄いグレーのグラデーションにしました。このシルクの平織のスカートの上にオーガンジーのスカートを重ねたデザインなので、下のスカートが薄すぎる色だと上に重ねるスカートとの色の差がつけにくいので、その差をつける事が難しかったです。

スカートの作成だけでなく、スカートにお花の装飾をしました。この作業でも沢山悩み、苦戦しました。お花を作ることも難しかったけど、スカートにどのようにして縫い付けるか、お花の数をどれくらいにするか、配置などたくさん考えました。

②-6



◆担当アイテム：シアーシャツ

◆使用素材：ポリエステル オーガンジー

◇制作について

素材をオーガンジーの生地にしてシアーシャツを作りました。エメリンが正装で着ていたシャツを今流行りのシアーシャツに変えました。ジャケットの下に着るのでジャケットからちらっとマーブル柄が見えるようにしました。全体的に暗めの色を使っているのでコーデの差し色になるようにしました。

映画内でのエメリンの服装が花柄のシャツや青っぽい色だったので柄物のシャツにしました。花柄ではなくトレンドのマーブル柄にしました。